

埼玉県公立高校へ進学を希望する中学校2年生の皆さんへ

平成29年度埼玉県公立高校入試から学力検査の実施方法について2点の変更があります。

◆ 変更点1 学力検査時間について

社会と理科の学力検査時間を、40分から50分に変更します。
このことにより、5教科全て50分になります。

- 社会と理科を10分間延長し、受検生がしっかり考えて問題に取り組めるようにします。

◆ 変更点2 学力検査問題について

一部の高校で、数学と英語の学力検査は、問題の一部に応用的な内容を含む学力検査問題(「学校選択問題」と呼びます)を実施します。

- 数学と英語の学力検査問題は受検生一人一人が最後までしっかりと取り組み、力が発揮できるように内容を改善します。
- 数学と英語について、学力検査問題と「学校選択問題」のサンプル問題を、埼玉県教育委員会のホームページに公開しています。

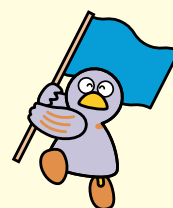
<http://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/29nyuushikaizen.html>

◆ 実施時期

平成29年度入試(平成29年3月実施)から実施します。
現在、中学校2年生の生徒から対象となります。



彩の国
埼玉県教育委員会



埼玉県マスコット
コバトン

平成29年度入試について Q&A

Q なぜ、社会と理科の学力検査時間は10分間延長されて50分になるのですか？

A 社会と理科では問題文をしっかりと読み、解答に取り組めるようにするため学力検査の時間を、これまでの40分から10分間延長して50分とします。じっくり考えて、解答する時間を確保するための変更です。

Q 数学と英語の学力検査問題は、どのような問題になるのでしょうか？

A 学力検査問題はこれまでの学力検査問題と同様、中学校学習指導要領に基づいて出題されます。また、中学校における平素の学習状況に配慮した問題となります。皆さんは、中学校での普段の授業をしっかりと受けてください。数学と英語の学力検査問題は、受検生一人一人が最後までしっかりと取り組み、力が発揮できるように内容を改善します。

Q 数学と英語の「学校選択問題」は、どのような問題になるのでしょうか？

A 問題の一部に応用的な内容を含む「学校選択問題」であっても、中学校学習指導要領に基づいて出題され、中学校における平素の学習状況に配慮した問題となります。日頃の学習の参考になるよう、学力検査問題と学校選択問題のサンプル問題をホームページに掲載しています（URLは表面にあります）。

Q 「学校選択問題」を実施する高校はどのような高校ですか？

A 「学校選択問題」は高校の判断により実施されます。数学と英語のどちらか一方のみ「学校選択問題」を選ぶこともできます。ただし、複数の学科がある場合、学科ごとに異なった問題で学力検査を実施することはありません。なお、同じ高校にある全日制課程と定時制課程では異なった問題で実施することはありません。「学校選択問題」を実施する高校については平成28年3月末までに公表します。

Q 平成29年度入学者選抜の日程等教えてください。

A 平成29年度入学者選抜の日程は以下のとおりです。

平成29年2月20日(月)、21日(火)	出願
2月23日(木)、24日(金)	志願先変更期間
3月2日(木)	学力検査
3月3日(金)	面接、実技検査（一部の学校）
3月10日(金)	入学許可候補者発表

「平成29年度入学者選抜実施要項・選抜要領」、「各高等学校の選抜基準」は平成28年7月頃に公表する予定です。

<お問い合わせ>

埼玉県教育局 高校教育指導課 TEL:048-830-6766 FAX:048-830-4959